

<マツダスタジアム>



最近また強さが復活しつつあるカーブですが、少し前の絶好調な頃に観戦のお誘いをいただき、自由席ですが写真のような良い席で観戦してきました。誘っていただいた方はマツダスタジアムに行き慣れた方で、有難いことに、ナイターなのですが午後から入り口に並んで良い席を取っていただいたとのこと。お弁当も一緒に行った方が行きつけの料理屋で作ってもらった豪華版！、ですので、美味しい料理でお酒をいただきつつカーブを応援！そして試合もカーブの勝ち！と最高の観戦でした。それにしても、カーブ女子(老いも若きも)の多さとパワーには驚きますね！(啓)

中谷隊長
奮闘中！



パイプの中まで根が入り込んでいます。



台所からの油が固まって、詰まる寸前！

近況報告助け隊完了！

弊社の内規で一定規模以上の仕事をさせていただいた方などを対象に毎年行っている、排水桝を掃除する”助け隊”

今年は、例年よりもかなり多い60件ものお申し込みをいただき、事務の河野(育)さんまで出陣して何とかお盆前に終わらせることができました。この助け隊を始めて早いもので10年。社員が中心となって日常業務を行いながら行きますので、なかなかかどらず、お申し込みをいただいたお客様からも「今年は申し込みが多いので、来てもらえないのでしょうか？」とご心配をいただく始末。

ご自宅の排水桝の掃除をされたことのお宅が殆どで、コンクリートが劣化して壊れていたり、木の根が入り込んで流れにくくなっているのを見ていただくと点検の必要性を分かっていただけなのですが、ご高齢になるとこのような作業は難しいので、これからも続けたいと思っています。

入社3年目の中谷君は大竹店の助け隊担当の隊長として積極的に訪問してくれました。汚くて臭い作業にも嫌な顔一つせず頑張ってくれる姿に嬉しく思うとともに、成長を実感します。

来年も「助け隊」を行う予定ですが、あくまでも社員の仕事の合間でのボランティア活動ですので、伺いするまで結構お待ちいただきます事と、こちらの都合でお伺いします事ご容赦願います。(啓)

<ダッシュ島>

飛行機からのダッシュ島



グーグルマップの
ダッシュ島

東京にある多能工を育成する団体に加盟しており、その研修の講師を行うため年に3,4回上京します。以前は広島空港から行っていましたが、岩国空港ができてからは上京するのが本当に便利になりました。乗り物好きなので、飛行機の席は窓側で予約し、天気の良い時は窓からの眺めを楽しんでいます。7月にも研修のため岩国空港から乗ると、滑走路に入る向きがいつもと逆で、南に向かって飛び立ち、しばらくして眼下の景色が見えてくると、ひょっこりひょうたん島のような島が目に入ってきました。そう言えば日曜日の夜7時からの「ザ！鉄腕！DASH！！」と言う番組でやっているダッシュ島が松山沖だったことを思い出し、携帯で写真をパチリ。帰ってから、グーグルマップで確認してみると、なんと「ダッシュ島」と表記されていて、もはや秘密の島ではないようです。ですが、松山沖と言っても、周防大島と松山の間くらいですから撮影もさぞかし大変だろうと高みの見物でした。因みにこの日は、この後もいつもと違うコースを飛び、鳴門大橋も見ることができてラッキーでした！(啓)

「住いの困った」は ゲイナンハウス 大竹店・廿日市店共に

フリーダイヤル0120-505-375 URL:<http://www.geinan-house.co.jp/>
最後までお読みいただき有難うございました、次回は10月~11月の予定です。(啓)



みなさんこんにちは！今年の夏は昨年のような酷暑にはならないのではと淡い期待をしておりましたが、梅雨が明けると連日の35度越えの酷暑が続いております。この通信を読んでいた頃には、暑さも和らいでいるのではと思っておりますが、皆様ご無事でしょうか？



河野

さて、上の写真は8月9日に行いました社内ボーリング大会の集合写真です。竹内君・宮本君・河野君・太田君の家族も参加しての賑やかな大会となりました。社員での社内行事は社内旅行や、花見・忘年会など開催しておりますが、家族参加の行事は、5年に一度の周年行事しかないため、家族が参加できるような行事はできないかと私から幹事をお願いして昨年に行っている行事です。久しぶりに会った宮本君の長男(中2)は見違えるように大きくなっていてビックリ！ボーリングの後の皆での焼肉では家族が入り混じってとても楽しいひと時でした。家族の人たちにも会社の雰囲気の一部が伝わることで、仕事に対する理解も深まってもらえれば何よりです！

さて、肝心のボーリング大会の結果ですが、昨年優勝した”若かりし頃ボーリングブーム世代の里さん”が優勝候補でしたが、優勝は竹内夫人。実力を隠していた太田君が2位。密かに？練習していた河野君が3位と昨年とは違った顔ぶれとなりました。それにしても最も若い中谷君は太田君に50点ものハンディをもらったのに負けたと悔しがっていましたので、来年に向けて練習ですね！

そんな我が社もいよいよ来年創業50周年を迎えます。かの有名な経済学者ピーター・ドラッカーは事業活動の目的は「顧客の創造」と言ったように、50年と言う長い歴史を振り返ると、売上とか利益で事業が続けて来れたわけではなく、一つ一つの仕事を通じてお客様に信頼され、その信頼によって現在まで継続できたことが良く分かります。これからもお客様から信頼いただける企業であり続けるためにも、目先の事に追われず、しっかりと今回のようなボーリングなどの社内行事を通じて、コミュニケーションの良い企業であり続けることが大事だと痛感します。(啓)



